



国立信州高遠青少年自然の家にて

今回で17回目を迎えた、小・中学生のための自然体験スクール。小学2年生から中学1年生までの男子7名、女子9名の合計16名と一緒に、12月25日から28日までの3泊4日で信州に行ってきました。

ナビゲーターは、第一回より毎回参加の水谷しんさんと上田の2名です。それではご報告します！

1日目 食堂もお風呂も貸切で、ゆったりと過ごして

8:36 今回は全員が新大阪と千里ニュータウンからの出発。16名の内、初めて参加するのはすずこちゃん(小2)、ゆうやくん(小4)、はるかちゃん(小4)の3名。路線バスのアルペン伊那号に乗り、見送りのお母さん、お父さんたちに手を振って、無事出発しました。参加人数がいつもより少ないので、最初に立ち寄った多賀サービスエリアで、お昼ご飯として食べるものを、500円以内で自由を買ってもらうことにしました。制限時間はたったの5分。「うえださん、180円と135円をたすと、何円になる？」など質問が相次ぎましたが、時間通りに買い物をして、バスに戻ることができました。500円ギリギリまで買うには、何と何をかうのがいいのか。それを考えているときの子どもたちの目は、キラキラしています。バスに着くと、自分で選んだ食べ物をながめて、とても満足そう。お腹いっぱいでは食べられないものは、中学生のおにいちゃんたちが食べてくれます。

13:35 時間通りに伊那市に到着。貸し切りバスへ乗り換え。男子の子たちは、後部のサロンで大富豪のトランプをし、盛りあがっていました。

14:30 国立信州高遠青少年自然の家に着。雪は日陰に少し残っている程度。それでも、バスから降りるとすぐに雪をまらめて、投げ合います。

15:30 今回の宿舎も、子どもたちに人気の2階建てのロッジ2棟です。まずは恒例のオリエンテーション。自己紹介では、名前、住んでいるところ、学校、学年、そして「今、自分が好きなこと」を話してもらいました。初参加のすずこちゃんは、とても大きな声で挨拶してくれました。さて、私から子どもたちには、三つのお願いをしました。一つ目は、インフルエンザやノロウイルスが流行っているので、「手洗いがいをしっかりとすること」。二つ目は「いつも行方不明になりやすい、お財布としおりの置き場所をグループで決めること」。三つ目は「“地球にやさしい”を意識して行動をすること」。高遠青少年自然の家では、数年前よりゴミ箱がなくなりました。子ども達がお菓子を食べた後、山のようなゴミが出ます。毎年温暖化が進み、12月のスキー場のオープンが難しくなっています。スキーやスノーボードを楽しむには、ぜひ地球のことを考えた行動をしてほしい、と思ったのです。意識して行動すると、何も考えないで行動するのでは、結果が違って来るはず。こちらが一生懸命話すと、子どもたちも真剣に聞いてくれました。さて、いつまで覚えていてくれるのでしょうか。終了後は部屋へもどり自由行動。全員で体育館へ出かけて、卓球、ドッチボール、バドミントンなど、好きなことを楽しんでいました。

18:00 夕食はバイキング。昨年同様、食堂のスタッフの方がサンタさんの格好をし、クリスマスケーキを配ってくれました。しばらくすると、何名かの子どもが「ケーキ食べられない…」と持ってきます。大人の私たちが食べるとおいしいのに…。夜に八ヶ岳のチーズケーキを配ったときは、おいしそうに食べたので、ケーキがきれいな訳ではありません。「子どもたちに喜んでもらおうと用意してくれた人の気持ちを考えてほしい」という思いから、「がんばって食べよう！」と伝えました。そうすると、リーダーのゆかちゃん(小6)が、小さい子どもたちの分まで食べてくれました。ありがとう！



食事は男女別に丸いテーブルに座り、楽しくお話しながらいいただきます



中学1年生のサンタトリオ。喜んで服を着てくれたのが意外でした

19:00 クリスマスのキャンドルファイヤーの集いを行いました。一人ひとりにロウソクを渡し、火をつけます。じっと炎を見つめたり、どちらが長く火がついているのかを競争したり。バックミュージックとして、しっとりとした曲をピアノで演奏しました。そして男女に分かれてプレゼント交換。ジングルベルの音楽に合わせて右へ渡し、音楽が途切れたときに持っていたプレゼントをもらいます。どんなプレゼントが当たったかな？じゃんけんで勝ちぬいた子どもたち4名に、マザーネットからのクリスマスプレゼントを渡しました。

21:00 お風呂に入って、今日の日記とおこづかい帳をつけてから就寝。その後は、それぞれのお部屋で盛り上がっていました。

2日目 快晴で暖かく、絶好のスキー日和！

7:00 起床…なのですが、かれんちゃん(小4)のグループは目覚ましをセットし、6時前に起床し、スキーウェアに着替えています。スキーが早くしたいのですね！

8:00 朝食。毎朝、顔色をしっかりチェックするのですが、ぐっすり眠れたようで、いい顔をしています。

9:00 自然の家を出発。バスの窓から見える中央アルプスの山々が、美しく輝いています。

10:00 伊那スキーリゾートに到着。スキーとスノーボードに分かれ、13名がスクールを受講。3名の子どもたちには1日券を渡し、自由にすべってもらいます。スキーのスクールは、ベテランの女性のコーチが担当。スノーボードのスクールは、若い男性のコーチが担当してくれました。スキーのスクールは、しっかりと準備運動から。スノーボードのスクールは、靴のはき方からと、基礎をしっかり教わりました。



スキースクールにて。まゆちゃん(左・小3)とはるかちゃん(右・小4)



スノーボードに初チャレンジ。ゆかちゃん(小6)とまいちゃん(小5)

12:30 昼食はカレーライス。食べ過ぎを心配するくらい、おかわりしていました。

13:30 スクール再開。自由すべりの子どもたちを、上田が見守ります。しんさんは食堂でマジックの練習をしています。

終了後は、売店でのおみやげものを買う時間もあります。「これは安いけれども、おいしくないよ」など、毎年買いに来ているので、よく知っていて、情報交換しています。

16:00 あっという間に終了。自然の家へもどるバスでは、みんなぐっすりです。

17:00 自然の家に着。疲れているのかと思うと、体育館へ直行！ここで遊ぶためにバスの中で寝ていたのですね。時間の使い方がとても上手で、感心です。

18:10 夕食。今日も食堂は貸切。運動の後は、みんないっぱい食べます。

19:00 お部屋で自由遊び。男の子は、枕投げや大富豪。しんさんと上田も入れてもらいました。何度やっても、おもしろいですね。女の子は、お菓子を食べながら、こわい話をしています。「夜の学校にさあ…」など。

21:00 入浴。「他の団体がいない場合のみ、泳いでも OK！」と毎回話しているのですが、私から話さなくても、おねえちゃんたちが初めて参加する子たちに伝達してくれます。

23:00 就寝。中には、こっそり5時まで起きていた女の子たちもいたとか…。



なぜかイキイキとした表情を見せる女の子たち



リーダー室にて。漢字クイズで勝負！

3日目 のびのびと思いのままにすべるのが、マザーネットスタイル！

6:00 「はるかちゃんが熱っばい！」との報告が。熱を測ると、38度5分！今日は医務室でゆっくり休み、午後から病院で診察してもらうことに。しんさんにケアリストさんをお願いしました。心配だけど、ゆっくり休んで元気になってね。

8:00 朝食。遅くまで起きていた女の子たちは、食べながらも目があきません。「失敗したー！早く寝たらよかったー」とリーダーのゆかちゃん。「寝不足だと怪我也するし、楽しみにしているスノーボーを楽しめなくなるよ」と話しておきました。これも学びの一つです。

9:00 自然の家を出発。バスの中では、熟睡です。

10:00 スキーリゾート着。寝不足の子どもたちも、スキー場に着くと、元気回復です！今日は全員、自由すべりです。リフトに乗るのはこわい子とは一緒に乗り、起きあがれない子は救出に行きます。しかし、自由にすべると、ものすごく上手になっていくのです。規則正しく並んでレッスンをしている他団体の子どもたちの間を、のびのびとすべるマザーネットの子どもたち。これからの人生も、このようにのびのびと自由に歩いていってほしいと、リフトの上から眺めながら、思っていました。

12:30 昼食。今日は牛丼です。

15:30 終了。あらかじめ終了時間を伝えておくと、しっかり守ってくれます。「もういいの？」と聞くと、「おみやげ買う時間がなくなるから」と。またまたしっかり時間管理が出来ていて、感心です。

17:00 自然の家着。そのまま体育館へ。一緒に卓球やバドミントンの勝負をしました。はるかちゃんは、37度まで熱が下がり、元気になってきて、一安心です。



雪だるまを作って楽しむか
れんちゃん(左・小4)とまい
ちゃん(右・小4)



しんさんのマジックショー。回
数を重ねるごとに高度にな
っている！？



男の子たち。チームワークばっちりでした



女の子たち。高学年になると、スノー
ボーが人気です

18:10 夕食。今日もマザーネットだけの利用です。

19:00 先に入浴をすませ、からまつホールにて終わりの会。今回の発表のテーマは「一番楽しかったこと」と「地球にやさしくしたこと」。楽しかったことでは、16名とも、スキーとスノーボーをあげていました。さて、「地球にやさしかったこと」ですが、一番多かったのは、「ご飯を残さず食べること」。その他、「お菓子のゴミを持ち帰る」「電気をこまめに消す」「暖房を消す」「地球をさました」などの意見がありました。16名中、「何もしなかった」と答えた子が5名。でもお友達の意見を聞いて、「ああ、それなら出来るわ」と感じるものがあつたようです。私からは「さっきスキー場で話を聞くと、温暖化で困っていると話していたよ。みんなが行ったスキー場は、人工の雪を作っているんだけど、マイナス3℃にならないと、雪が作れないらしい。ところが、温暖化が進み、なかなか気温が下がらず、雪を作ることができない。だから毎年、スキー場のオープンが遅れているんだよ。だからスキー場の人たちは、環境方針というのを決めて、地球にやさしい行動をしているんだよ」と話しました。「スキー出来なくなったら、困るやん」との反応が。こんな気づきがきっかけで、家に帰ってから、地球にやさしい行動を意識してもらえたら、うれしいです。発表の後は、しんさんのマジックショー。スクールの合間をぬって必死で練習していましたが、これが楽しみで来てくれる子もいて、タネを見つけようと必死で見つけていました。そして、恒例のビンゴ大会。お目当ての商品をもらえたかな。

22:30 最後の夜がふけていきます。

4日目 みんなで来年の夢を祈願して

6:30 起床。朝食の前に、お部屋の掃除です。「トイレはいつものように、水を流す?」「玄関のホコリは、外に出してもいいの?」など、掃除の要領も慣れたものです。「布団を図の通りにきれいにたためていて、びっくり!」と、しんさん。

8:00 自分の荷物を持って、朝食へ。そして、もう一度ロッジに戻ってもらい、シーツやダンボールなど、みんなで使った荷物を運んでもらいます。とても協力的で、感謝でいっぱいです。

9:30 いつも恒例の場所で記念撮影をし、自然の家を出発。

10:40 下諏訪にある諏訪大社下社秋宮に到着。「来年、かなってほしい夢をそれぞれ祈ろう!」と声をかけると、「わぁーどうしよう」「〇〇もお願いしたいし、□□もお願いしたいし…」と絞り切れない子も。ずいぶん長い間、手をあわせてお祈りしている姿が、とてもかわいく思えました。



諏訪大社にて。荘厳な雰囲気の中、子どもたちも神妙に



保護メガネをかけて、部品を組み立てて



かわいいオルゴール、出来上がりしました!

11:00 諏訪湖オルゴール博物館奏鳴館にて、オルゴールの製作体験。約250曲の中から好きな曲を選んでもらい、オルゴールを入れる箱は、明るめの白木箱とシックな塗装箱、そして犬のうめ吉のぬいぐるみを用意しました。選曲は全員違う曲。歯のあわせ方によって、音の強さが変わってきます。微妙な調整で、大人でも難しい作業です。苦労した甲斐があり、出来あがったときには、自分だけのオルゴールの音に大満足です。

13:00 ガストにて昼食。メニューは、600円以内で好きな食べ物を注文します。これまた、全員がバラバラの注文。単品を組み合わせる子も。計算にも、ずいぶん慣れてきました。

15:00 アップルランド伊那にて、夕食のお買い物ゲーム。中学生は700円、小学生は600円の予算をグループのリーダーに渡し、好きなものを選びます。「株式会社マザーネットで領収書ください!」私の方で指示しなくても、領収書ももらってくれます。買い物もとても上手で、一つの商品を何人かで分けたり、一度全員分を買って、お金が余ったら、残ったお金でお菓子を買って分けたり、ギリギリまで合計金額を使いきります。自分達の食べるものを、制限時間内に自分達で買う。そしてみんなで分ける。単純なことのようにですが、スキーの時よりも、目がキラキラしているように感じます。ゴミのことを考えて、買ってくれたかな?

16:15 アルペン伊那号に乗車。バスの中では、4日間一緒に過ごした仲間と別れを惜しむように、トランプをしたり、お話をしたり…。「上田さん、スクールをもっと長くしてほしい」「休み中は塾があるから、短い方がいいってお母さんがいうけど、今しかできない大切なことがスクールにはあるねん」「お母さんがいいと思うことと、私らがいいと思うことは、違うねん」など、いろいろと教えてくれます。「お母さんは、みんなのことを思って、いろいろ言ってくれているんよ。でも上田さんから伝えておくれ!」「絶対やで!!」と約束しました。ほぼ時間通りに、桃山台と新大阪に到着。お父さん、お母さんたち、寒い中、ありがとうございました。また会いましょうね!

◆スクールを振り返って

今回は子どもたちは全員で16名。アットホームな雰囲気でも過ごすことができました。また、リピーターの子も達は、一年で多くて3回しか会わないのですが、兄弟、というか、親戚のように接しているのが、素敵どころだ、と思っています。だめなことは、お互いでしっかり注意をするし、「小さいときはこうやったのに、大きくなったな!」など、子ども同士で会話しているのを聞くと、ほほえましいです。感性を磨くことはもちろんですが、日頃忙しく過ごしている子どもたちが、ほっとやすらいで、くつろげる場を提供するのも、大きな役割だ、と今回感じました。今年も、いろいろ知恵を出して、企画していきたいです(上田)。

- 次回は、3月25日(火)から27日(木)の2泊3日、行き先は島根県津和野町を予定しています。東京、新大阪、神戸より新山口まで新幹線。そこから山口線で津和野まで北上します。津和野は、画家安野光雅(あんのみつまさ)先生の故郷で、とても絵になる素敵な町です。現在、津和野町役場と打ち合わせ中。お楽しみに!